

平成 29 年度 安全・安心協議会(発言要旨)

日時	平成 29 年 7 月 11 日 (金) 午後 2 時 30 分～午前 3 時 50 分
場所	練馬区役所本庁舎 7 階 防災センター
出席委員数	43 名 (欠席委員数 6 名)
傍聴者数	1 名
事務局 (危機管理室長)	<p>本日はお忙しい中、また、非常に暑い中お越しいただきましてありがとうございます。ただいまから、平成 29 年度の練馬区安全・安心協議会を開催させていただきます。</p> <p>私は本日冒頭の司会をさせていただきます、危機管理室長の小暮と申します。どうぞ、よろしく願いいたします。お手元の案件表の次第に沿いまして進めさせていただきたいと思しますので、よろしく願いいたします。</p> <p>はじめに、前川耀男練馬区長からご挨拶を申し上げます。</p>
区長	<p>みなさんこんにちは。本日はこんなに暑い中、しかもお忙しい中、お集まりいただき、感謝申し上げます。</p> <p>自分の話で恐縮ですが、私も皆様にご支援いただいて、区長に就任し、3年と3か月になります。この間、子どもであったり、高齢者であったり、福祉、医療、あるいは大江戸線、その他まちづくりと、手前味噌ながら様々な努力をしてきたつもりです。</p> <p>おかげさまで最近、区民の皆様から激励をいただくことも多く、また、内外から、練馬区は暮らしやすいまちだという声もいただいております。昨年ですが、ある民間の調査による、「子育てをしやすいまちランキング」では練馬区が 23 区中 1 位と高い評価をいただきました。これは皆様方の安全と安心の活動によるところが大きいと考えております。</p> <p>そしてまた、区民の皆様も、この安全と安心について高い意識を持っていらっしゃると思います。昨年 10 月に、「ねりまちレポーター制度」という事業を始めました。これは、道路や公園などいろいろなところの瑕疵、あるいは困ったところ、そういった場合にスマートフォンで撮影して、通報をしてもらう仕組みです。この制度にご協力いただいている方は、980 名もおり、現在も、様々な通報をいただいております。これは、本協議会の皆様が地域での地道な活動を積極的に推進していただいた、その成果であると考えております。心から感謝を申し上げたいと思います。</p> <p>本日は昨年に続きまして、空家・ごみ屋敷対策を取り上げて</p>

平成 29 年度 安全・安心協議会(発言要旨)

事務局（危機管理室長）	<p>おります。後程、事務局よりご説明申し上げますが、この空家やごみ屋敷が、倒壊の危険、あるいは景観の阻害、不衛生という点で、様々問題があるということはもうご承知の通りです。</p> <p>私は、この問題に区が総合的に対応していくことが必要と考えており、昨年、当協議会でもこの問題についてご報告させていただきました。</p> <p>本年は、まず、空家等対策計画を策定いたしまして、その根拠となる条例を、先ほど終わりました第二回区議会定例会に提案し、成立させていただいたところです。今後の空家、ごみ屋敷対策の推進に、改めて皆様のご協力、お力添えをお願い申し上げます。</p> <p>今年は、練馬区が誕生して 70 周年の記念すべき年です。練馬区の人口は、この 7 月 1 日現在、72 万 7000 人を超過しておりまして、これからもまだ増えると思われれます。また、増えるだけでなく、それにあわせて当然、都市基盤も整備をし、また、福祉も充実をし、そして努力をしていけば、練馬区はまだまだこれから大きく発展すると確信しています。</p> <p>私が先頭に立って、頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のお力添えを心からお願い申し上げます。</p> <p>最後に、本協議会でご尽力いただいている委員の皆様に、再度心から感謝を申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。</p> <p>本日はよろしくようお願い申し上げます。</p>
会長	<p>続きまして、本協議会の会長、内田欽三郎様よりご挨拶を頂戴したいと思います。</p> <p>ご紹介いただきました内田です。</p> <p>私ども練馬区民は、安全・安心について、体感治安を感じて過ごしていると思っております。これは前川練馬区長をはじめ、練馬区の安全・安心、平和に対する姿勢が大変素晴らしいものであるからだと思います。それと同時に、警察並びに消防、また、両行政機関を中心としたボランティアや団体などの方々が一日一日続けておられる活動が大きな要因となっていると思っております。</p> <p>練馬区 70 周年の記念日が間近に迫っておりますが、練馬区が独立した頃は、私が中学一年の頃でして、練馬区にも焼夷弾が落ち、火災が発生していたことを未だに覚えており、そういうことを決して起こしてはいけないと思っております。</p>

平成 29 年度 安全・安心協議会(発言要旨)

事務局 (危機管理室長)	<p>今後は、本当に平和、安全・安心であると、どなたからも評価をいただける練馬区づくりに邁進して参りたいと思います。</p>
会長	<p>それでは、次第の 2、報告事項に移らせていただきますが、ここから、内田会長に進行をお願いいたします。</p>
事務局 (安全安心係長)	<p>ただ今から各議案に対しての進行を務めさせていただきます。まず、「練馬区の安全・安心施策」につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
会長	<p>(別紙 2 説明) 事務局からは以上でございます。</p>
環境課長	<p>ただ今のご説明の中で、何かご質問はございますか。 (質疑なし) 次に「練馬区の空家等および不良居住建築物等の適正管理に関する条例」につきまして環境課から説明をお願いします。</p>
会長	<p>(別紙 3 説明)</p>
光が丘消防署長	<p>本協議会では以前、この空家やごみ屋敷といった問題家屋について議論をして、答申をした経緯がございます。また、練馬区の空家等および不良居住建築物等の適正管理に関する条例は既に可決されております。 ただいまの件につきまして、何かご意見はございますか。 (質疑なし) それでは、続きまして、警察署、消防署からの報告事項ですが、本日は区内の各地域を 24 時間体制で懸命なご努力をいただいております、練馬警察署生活安全課佐藤課長、光が丘警察署生活安全課清水課長代理、練馬消防署原川署長、光が丘消防署山田署長、石神井消防署石井署長がお見えになっております。 区内での火災発生状況について、光が丘消防署山田署長お願いします。</p>
会長	<p>(別紙 4-2、4-3 説明)</p>
会長	<p>続きまして、練馬警察署佐藤生活安全課長から区内の犯罪発生状況について、お願いいたします。</p>

平成 29 年度 安全・安心協議会(発言要旨)

練馬警察生活安全課長	(別紙 4-1 説明)
会長	<p>今報告いただいた内容を見ますと、地域においては安心のよう に見えますけれども、まだまだ先行きが不安でございます。 現在、東京都内の防犯ボランティアの総数は 4800 から 5000 ありますが、各署 1 署あたりにしますと、約 60 という事です。 そういったこともまたご理解いただき、今後も地域の安全・安 心のための活動に従事していただければと思います。 皆様からただいまの件について、何かご意見はございますか。 (質疑なし)</p> <p>それでは、以上で案件は終了となります。事務局から何かご 報告・ご連絡ございますか。</p>
事務局 (安全安心係長)	(事務連絡)
会長	<p>これをもって本日の協議会は閉会とさせていただきます。長 時間に渡ってご協力をいただき、御礼を申し上げます。本日は ありがとうございました。</p> <p>～ 閉会 ～</p>